

講座6 北海道米を巡る3つの物語

～北海道が極良食味米の大産地となったのはなぜ？

北海道の2022年米生産量は55万3千トン。新潟に次ぐ全国2位の大産地で、食味も最高の評価を受けています。かって「やっかいどう米」と揶揄された産地がどうしてこのような発展を遂げたのか？

講座では、それを可能にした先人達の労苦の積み重ねの跡を辿ります。

第1回 7月11日(木) 10:30～12:00

「北海道で育つ稲～突然変異の奇跡と篤農家の熱意」

第2回 7月18日(木) 10:30～12:00

「おいしいお米を生み出した品種改良家の執念」

第3回 7月25日(木) 10:30～12:00

「農家も技術者も心を一つに～
完成した日本一の用水路」

第1回～第3回 会場

石狩市花川北コミュニティセンター

第4回 8月1日(木) 8:00～18:00

「見学学習～北海頭首工、中央農試
水田農業部、寒地稲作発祥の地など」

第4回 バス巡回 集合 石狩市民図書館

講師 松中 照夫(酪農学園大学名誉教授)



◆申込締切/令和6年6月27日(木)

◆受講料/第1回～第3回 カレッジ生 500円 一般 700円(各回ごと徴収します)
第4回 カレッジ生 1,000円 一般 1,200円

◆申込み・問合せ/いしかり市民カレッジ運営委員会事務局 (石狩市公民館内)

※ 電話での申し込みは平日(月～金)の9時～17時までをお願いします。

TEL/FAX: 0133-74-2249

※ ホームページ、FAXは土・日でも受付可能です。

いしかり市民カレッジ

検索